



Japanese Association of Homecare for Pressure Ulcers and Wounds

日本在宅褥瘡創傷ケア推進協会

2012年度 中部・北陸地区 床ずれセミナー

理事長 大浦 武彦 (褥瘡・創傷治癒研究所 所長)
全国会長 南 由起子 (埼玉社会保険病院 看護局長)
地区会長 堀田 由浩 (希望クリニック 院長)

「床ずれ予防や早期発見のためのポイント ～変化に気づくために知っておきたいノウハウ～」

< ご挨拶 >

今年の診療報酬改定では、「2025年には65歳以上の人口割合(2010年23.1%)が30%を超え、現状のままでは高齢者の方々の医療施設での受け入れが厳しい時代が到来する」ことを予測し、在宅医療の充実を課題とした項目が多く含まれています。その中でも医療施設に多く勤務している皮膚・排泄ケア認定看護師が訪問看護師と共に在宅で療養される床ずれ保有者に訪問することによって(医療施設と訪問看護ステーション双方に)高い点数がつくという改定が行われました。このことは在宅の床ずれ予防管理充実の追い風となることが期待できます。また今後はさらに、在宅療養される方々に係っているご家族や介護ヘルパーなどにも床ずれ予防の知識・技術を普及することが必要になると思います。

在宅療養される方々の中にはちょっとした体調の変化などから、あっという間に床ずれが発生する可能性がある方も少なくないと思います。床ずれは予防が肝心ですが、皮膚に起こった変化にいち早く気づいて対応することで悪化させずに治すことができます。療養されている方や介護に係る方の苦痛や負担が最小限で済むようにという思いをこめて今年の床ずれセミナーは「床ずれ予防や早期発見のためのポイント～変化に気づくために知っておきたいノウハウ～」というテーマに致しました。風邪をひいて熱が出た、怪我をしたといったことがきっかけとなり動けない、食べられないという状況が起こり、その状態が数日続いただけでも床ずれは発生します。どのように予防し、どのように異常を早期に発見していくのかは、そのことに気づくアンテナがあることが大切です。

床ずれセミナーでは医師・歯科医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士・介護ヘルパーなど様々な職種の視点での「変化に気づくために知っておきたいノウハウ」の講演や、当協会が発刊しているケアナビの解説などが企画されています。ふるってご参加いただき、在宅療養されている皆様に活用できるノウハウを知っていただく機会になりますことを祈っております。

2012年度 会長 南 由起子

【日時】：2012年7月8日(日) 10:00～16:45 (受付 9:30開始)

【定員】：250名

【対象者】医師、看護師、理学療法士、作業療法士、医療・介護施設スタッフ、
管理栄養士、介護支援専門員、ヘルパー、福祉用具専門相談員、一般、学生

【参加費】：非会員3,000円 / 会員1,000円 / 学生1,000円

【会場】：じばさん三重 6階ホール 近鉄四日市駅北口 徒歩5分

(〒510-0075 三重県四日市市安島1丁目3-18 ☎ 059-353-8100)

中部・北陸地区 床ずれセミナープログラム(予定)

- 9:30-10:00 受付開始 (企業展示)
- 10:00-10:05 開会の辞 地区会長 統合医療 希望クリニック 院長 堀田 由浩
- 10:05-10:50 教育講演1 「褥瘡発生メカニズムと褥瘡予防のための看護・介護技術」
座長:介護老人保険施設 はっ田 施設長 大西 山大
演者:統合医療 希望クリニック 院長 堀田 由浩
実演者:JA 愛知厚生連足助病院 理学療法士 後藤 俊介
- 10:50-11:00 休憩・企業展示
- 11:00-12:00 教育講演2 「彦根市における地域褥瘡対策の成功例」
座長:統合医療 希望クリニック 院長 堀田 由浩
演者:彦根市立病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 北川 智美
- 12:00-13:00 昼食休憩・企業展示
- 13:00-13:50 教育講演3 「新・床ずれケアナビを活用しよう」(治療法と栄養管理の実際)
座長:名古屋大学大学院医学系研究科 教授 前川 厚子
演者:高岡駅南クリニック 院長 塚田 邦夫
- 13:50-14:30 教育講演4 「DESIGN-Rによる褥瘡(床ずれ)の評価法」
座長:高岡駅南クリニック 院長 塚田 邦夫
演者:四日市社会保険病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 大野 佳子
- 14:30-15:00 休憩・企業展示
- 15:00-16:30 事例検討 「三重県 北勢地区における地域褥瘡対策」
座長:三重県立総合医療センター 病棟師長 皮膚・排泄ケア認定看護師 大川 恵美
統合医療 希望クリニック 院長 堀田 由浩
発表者:こもの皮膚科クリニック 院長 橋本 健治
事例1)発表者:訪問看護ステーションわかば 訪問看護師 清水 裕美
事例2)発表者:菟野町訪問看護ステーションけやき 訪問看護師 中島 恵子
討論者:市立四日市病院皮膚科 医師 山際 秋沙
討論者:三重県立総合医療センター 地域連携課 増田 友紀
討論者:四日市社会保険病院 訪問看護認定看護師 松下 容子
多職種が集まった会場全体で考えながらすすめます。
- 16:30-16:40 アンケート記入
- 16:40-16:45 閉会の辞
名古屋大学大学院医学系研究科 教授 前川 厚子

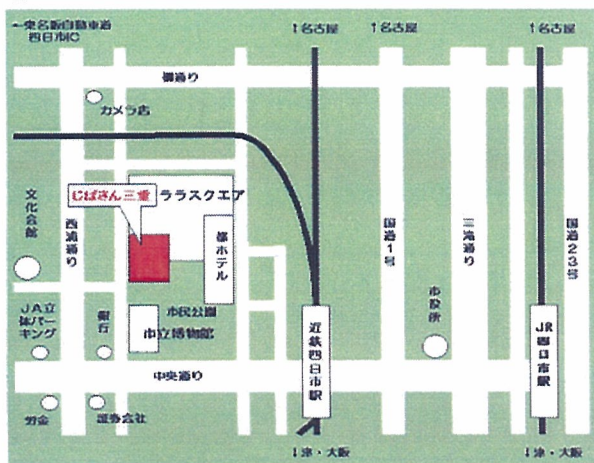
☆教育講演用 参考 テキスト「**床ずれ(褥瘡)ケアナビ・在宅版**」お持ちの方はご持参ください。

会場にて販売させていただきます。(1冊 2000円 会員割引 1500円)

※昼食付ではございません。近隣飲食店または じばさん三重 2階軽食堂をご利用ください。

飲食物の館内持ち込みはできません。

【地図】



(アクセス)

- ・近鉄四日市駅北口より徒歩 5 分
- ・JR 四日市駅よりタクシーで 5 分
- ・東名阪自動車道 四日市インターより
車で約 20 分

駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

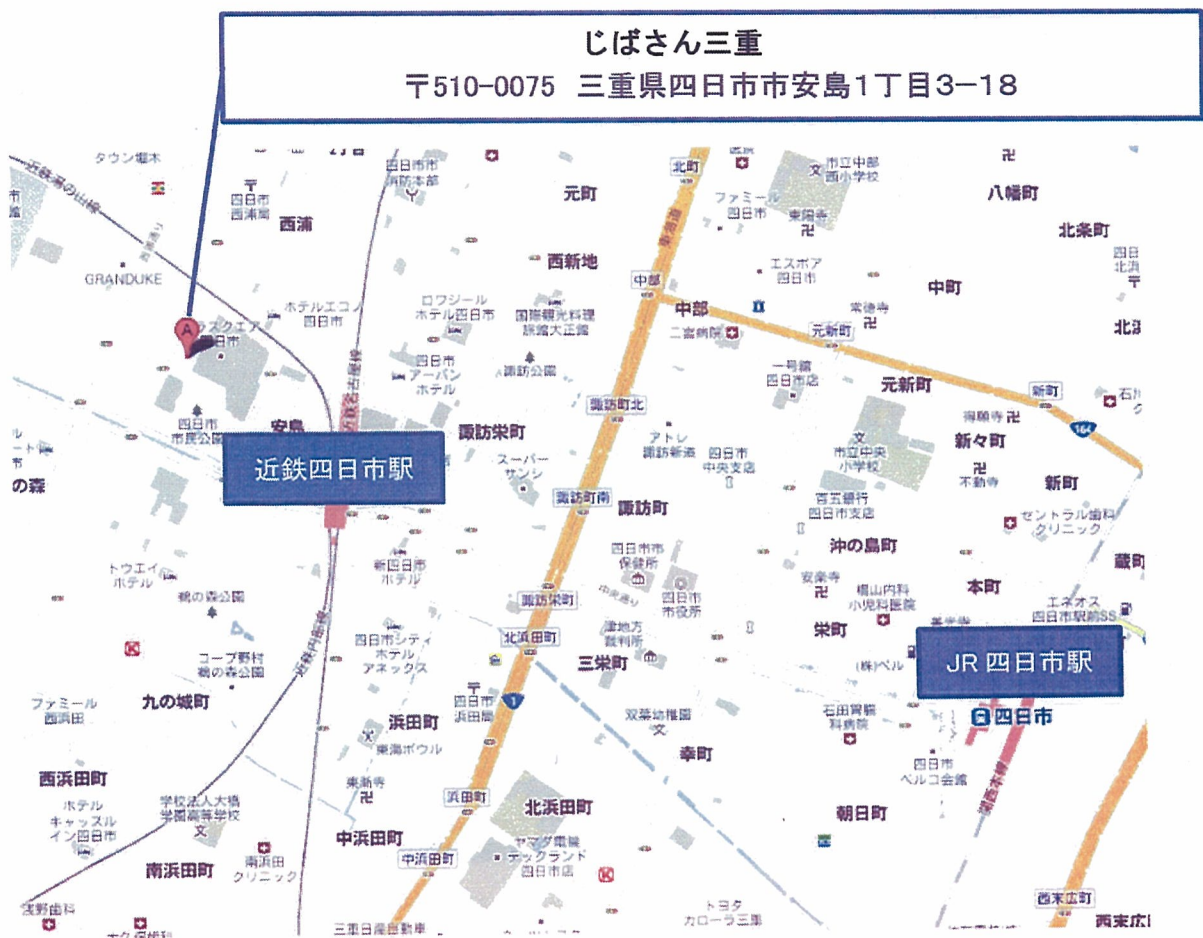
【事務局】

日本在宅褥瘡創傷ケア推進協会 事務局

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2 丁目 4 番地 12 号 新宿ラムダックスビル 10 階

株式会社 春恒社 学会事務部内 TEL:03-5291-6231 FAX:03-5291-2176

※ 詳細は予告なく変更されることがございますので、適宜協会ホームページでご確認いただくことをお勧めいたします。



協会ホームページ URL: <http://www.zaitaku-jokusou.info>

日本在宅褥瘡創傷ケア推進協会
2012年度 中部・北陸地区床ずれセミナー申込書

申込先 FAX: 0568-86-3202 申込締切日: 6月29日(金)

* FAX 番号を必ずご記入ください。申し込み受付後、整理番号を FAX にて返信します。

中部・北陸地区 7月8日(日)		整理番号 *事務局記入欄	
参加費	会員 1,000円 / 非会員 3,000円 / 学生 1,000円 *当日、受付にてお支払ください		
会 員 非 会 員	<input type="checkbox"/> 会 員 ※ (会員番号: HC) • <input type="checkbox"/> 非 会 員 <input type="checkbox"/> 今回入会希望 (当日、お申し込みください) (いずれかをチェックして下さい)		
コアスタッフ	<input type="checkbox"/> 登録している <input type="checkbox"/> 登録していない (いずれかをチェックして下さい)		
氏 名	しめい ふりがな:	生年 月日	年 月 日 (西暦)
勤務先名	勤務先部署名		
勤務先住所	〒		
勤務先 TEL	勤務先 FAX		
自宅住所	〒		
自宅 TEL	自宅 FAX		
E-mail	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自 宅 (いずれかをチェックして下記に記載して下さい)		
発 送 先	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自 宅 (いずれかをチェックして下さい)		
職種分類 (いずれかを チェックして 下さい)	<input type="checkbox"/> 医 師 <input type="checkbox"/> 歯科医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> WOC <input type="checkbox"/> ケアマネジャー <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> PT <input type="checkbox"/> OT <input type="checkbox"/> ST <input type="checkbox"/> 栄養士 <input type="checkbox"/> 管理栄養士 <input type="checkbox"/> 介護福祉士 <input type="checkbox"/> 訪問介護員 (ヘルパー) <input type="checkbox"/> 福祉用具相談員 <input type="checkbox"/> その他 (具体的に)		

※ 今回提供頂きますデータは個人情報でございます。日本在宅褥瘡創傷ケア推進協会の活動及び役員会が
必用と認めた事業以外に使用致しません。